

SDGs宣言達成状況報告書

私たちは、宣言書に記載した取組目標の達成状況を次のとおり報告し、持続可能なまちづくりに向けて、次のとおり取り組むことを宣言します。

報告日 2023年2月9日

事業所・団体等又は関連事業者等としての2030年の（又は中長期的な）あるべき姿			
地域の皆様のカラライフを、より快適に豊かにすることを目指し、持続可能でクリーンなクルマ社会の実現のために貢献します。			
事業所・団体等又は関連事業者等としてのねらい、特徴的な活動			
<ul style="list-style-type: none"> ・次世代自動車の整備、メンテナンスに常時対応できる設備および教育システムの構築と体制作りに取り組んでいます。 ・地域の清掃活動を通じ、地域社会あつての企業であるという感謝の気持ちを醸成していきます。 			
目標に関連する取組内容			
ゴール	2022年12月31日までの取組目標	左記取組目標の達成状況	2023年12月31日までの取組目標
	生活習慣病予防対策として定期健診結果に基づき該当者に保健指導を実施。	2021年5月～10月の健診結果に基づいて対象者を絞り込み、2022年3月、保健指導機関医療資格者により全店で17名の特定保健指導を実施。	2022年度の結果に基づき、今年度も対象者に対し特定保健指導を継続実施。指導対象者を2名以上減少させていく。
	①ピット業務の女性採用活動は継続。 ②男女を問わず、若手社員のうち3級整備士資格のない社員で経験年数条件(3年)を満たした全社員に3級整備士試験を受験合格させる。 ③新卒採用プロジェクトへの女性メンバー参画は継続実施。	①ピット業務の女性採用は無かった。 ②3級整備士には3名が合格した。 ③一昨年度より継続中の新卒採用プロジェクトに女性整備士1名、店内担当1名の計2名の女性が継続参加。ピット担当への女性の採用、女性活躍の機会について意見を求めた。	①ピット業務の女性採用活動は継続。 ②引き続き男女を問わず、経験年数条件(3年)を満たした全社員に3級整備士試験を受験合格させる。 ③新卒採用プロジェクトへの女性メンバー参画は継続実施。
	次世代自動車の現車を試乗車として展示、来店客に環境への関心を高めてもらうための啓発活動を実施していく。 ⇒月2回週末に実施	トヨタの水素燃料自動車、ニッサンの電気自動車の展示により顧客への啓発活動を実施。電気自動車の普及促進に取り組み、1年間で電気自動車3台を販売・納車した。	引き続き次世代自動車の現車展示会を計画、来店客に環境への関心を高めてもらうための啓発活動を実施していく。 ⇒2ヶ月に1回週末に実施を計画
	①沼津みなと店を除く6店舗にE-ミングをするための設備を導入。 ②自店舗にてE-ミング作業が行えるよう技術トレーナーを1名ずつ配置し体制を作る。 ③各店1名ずつ外部研修に参加させ技能・知識の習得を図る。 ④上期中に全店でOSS(ワンストップサービス)の取扱いを開始する。	①E-ミングに必要な、レーザー測定器・ターゲット・付随機器を(R4.7月)6店舗に導入。 ②東部地区1名・中部地区1名のトレーナーを配置し推進中。 ③外部研修(技術研修会)に各店1名ずつ計10名の受講者を派遣。 ④静岡5店舗(R4.5月) 栃木1店舗(R4.6月)にてOSS取扱いを開始。	①6店舗の指定工場を電子車検証取扱い事業場にする。 ②電子制御装置車両に対応する為、受験資格者より、1級整備士試験に2名以上の受験合格をさせる。 ③自店舗E-ミング作業の質の向上の為、配置トレーナーによる体制作り・実務作業の継続実施。
	太陽光発電による非常時電源解放活動の地域へのPR。ホームページへの掲載継続実施。	ホームページに非常時電源解放記事を掲載。地域の皆さんへの周知活動を継続実施。	継続実施
	廃油・廃タイヤについては業者を通じリサイクルされる仕組みに協力している。継続実施。	回収業者による廃オイルの再生、燃料としての再利用に継続して協力。廃タイヤに関しても破砕・チップ化され主に製紙工場の燃料に利用されている。	継続実施
	更新未済の5店舗のうち1～2店舗のLED化を当年度事業計画に載せる予定。	本社およびスーパーオートバックス静岡中原のLED化をR4.3に完了	更新未済の4店舗のうち1～2店舗のLED化を当年度事業計画に載せる予定。
	①レジ袋使用の削減活動の継続実施。 ②月2回の店舗近隣清掃活動も全店で継続実施。	①レジ袋使用状況、2020年度⇒2022年度1,259kg⇒126kg(90%の削減実績)レジ袋削減活動は継続実施。その他グループ全体のタイヤ袋やプラスチック製販促ボード等の削減活動に参加 ②オートバックスデイとしての月2回の店舗近隣清掃活動も全店で継続実施中。	①レジ袋使用の削減活動は継続実施。タイヤカバー袋、プラスチック製販促ボード等削減目標⇒2025年度までに50%削減 ②各店舗の推進担当者を中心に月2日の近隣清掃活動(オートバックスデイ)を継続実施
	ペーパーリサイクル、印刷物の削減活動、コピーの白黒化を全店に周知。県内店舗はコピー用紙発注の本社一括管理とした。継続実施	左記活動を継続実施。	継続実施
	各店舗のNo.2をSDGsの担当者として任命し組織化。	各店舗の副店長クラス1名をSDGsの推進担当者として任命。月2日の近隣清掃活動(オートバックスデイ)の充実を図ると共に店としてのSDGs活動推進の企画報告を求める体制を整備。	社内でのSDGs活動推進のため、月1回の経営会議において各店から意見・情報を聴取。社内の連携を図っていく。

(記載上の注意)

- 1 取組目標は3つ以上のゴールについて目標を設定し、記載してください。
- 2 取組のない目標については、行ごと削除してください。
- 3 取組目標は、出来る限り定量的に記載してください。
- 4 ゴールとの関連が不明なものは「その他」に記載してください。
- 5 取組目標については、毎年1月に達成状況を報告していただきます。

1	事業所・団体等又は関連事業者等の名称	株式会社ヒノデ	
		本社が届け出る場合は、事業所（支店・営業所等）の数	7 事業所
2	業種	7. 卸売・小売業	
3	従業員（構成員）数	146 人	
4	代表者 職・氏名	職名	代表取締役
		氏名	内田 健
5	所在地	〒 422-8056	
		静岡市駿河区津島町10番20号	
6	ホームページURL	https://hinodeinc.com	